

「障害者の権利擁護」「障害者に対する差別」に関する障害当事者からの意見集 (平成25年度及び平成26年度権利擁護座談会より)

1 目的

平成26年1月、日本は教育、労働、社会保障など様々な分野における障害者への差別を禁止し、障害者の権利を実現するため、国際連合が採択した「障害者の権利に関する条約」を批准しました。また、条約を批准するに当たり、国内法制度の整備を進める中で、国は、全ての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的とした「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(いわゆる「障害者差別解消法」)を平成25年6月に制定しました(施行は一部の附則を除き平成28年4月1日)。

こうした国の動向に伴い、山梨県では平成5年に制定した「山梨県障害者幸住条例」について、「共生社会の実現」「障害者差別の解消」の観点から見直しを進めているところです。このようなことから、山梨県障害者自立支援協議会の権利擁護部会では、地域で生活する障害者からの視点で「障害者の権利擁護」「障害者に対する差別」について検討し、今回、平成25年度及び平成26年度に県内4圏域で開催した権利擁護座談会での障害当事者からの意見を集約した「意見集」を作成しました。

この意見集を多くの県民の方に読んでいただき、障害者の権利擁護とはどのようなことか、障害者に対する差別を解消するためにはどうしたらよいかなどを考えるきっかけとなり、さらに、各地域自立支援協議会や地域の当事者会等でこの意見集を活用していただき、障害者の取り巻く環境の改善に向けて、具体的な取組を進めていただければと思います。

2 目次

【1】 公共施設や交通機関の利用等に関する意見	- 30
【2】 情報やコミュニケーションに関する意見	- 20
【3】 商品の受け渡しやサービスの享受に関する意見	- 12
【4】 医療に関する意見	- 15
【5】 学校生活に関する意見	- 22
【6】 職場の労働条件に関する意見	- 18
【7】 障害福祉サービスの申込や利用に関する意見	- 24
【8】 不動産取引等に関する意見	- 6
【9】 地域生活(家族や人間関係など)に関する意見	- 20
【10】 困っていること、不安に思っていること	- 29
【11】 その他、差別や虐待に係る意見	- 71
【12】 支援者からの意見(気づきなど)	- 21

3 内容

【1】 公共施設や交通機関の利用等に関する意見

- 1 ときどき路線バスに乗るが、運転手の中にはリフトの使い方を分かっていない人もいて車椅子を乱暴に扱われることがある。
- 2 バスを利用する際など事前の予約が必要なので、出かけた時に出かけることができない。予約を入れずにバスに乗ろうとしたが、「事前連絡をしてくれないと困る。」と言われた。車椅子対応ができるバス停で待っていたにも関わらず事前連絡が必要なのに疑問を感じる。
- 3 車いすに乗る人は天候に左右されるので、バス会社に「利用する前に連絡をください」と言われてもなかなか出来ない。ノンステップバスの普及を訴えても「上の方に話しておきます」と言うばかりで実際には伝わっていないのではないかと。
- 4 車椅子での移動が困難。車椅子が乗れるバス、タクシーが限られている。
- 5 バスの利用時に乗り降りをする時ドライバーやお客さんから足や車椅子を見られることが多い。また乗車時ドライバーに「乗るのか」言われてしまう。足が不自由な人でも車椅子の人でも乗り降りしやすいようにしてほしい。(肢体不自由)

- 6 コミュニティバスや相乗りバスがあるが乗り方が分からない。
- 7 山梨県は車が無いと移動が不便。バスを利用したくても本数が少なく、目的の場所に行くまでに時間がかかる。
- 8 タクシーを利用するときに以前は窓口（受付）があったので依頼や予約ができたが、2年ほど前からなくなってしまったので不便を感じる。（聴覚障害者）
- 9 タクシーを使った時手帳を提示しても割引の対象になったりならなかったりするので統一してほしい。また手帳を提示した際、運転手に笑われて嫌な思いをした。
- 10 電車に良く乗るが、学生のマナーが悪い。暴言を吐くとか、席を占領するなど。
- 11 エレベータがある駅舎が少ない。
- 12 電車に乗って事故があっても音声アナウンスだけだと情報が分からない。文字での情報も流して欲しい。
- 13 JR を利用した際に「車いすの方は降りてください」と言われたこともある。手紙を何回も書いて訴えたが、マニュアル通りの答えしか返ってこない。
- 14 自転車を進められるが、暑い中で自転車に乗るのは大変。町を越えて利用できるバス等、県や町が連帯した移動手段があれば良い。
- 15 歩行中自転車がこわい。
- 16 県の中心部の道路整備はされてきているが周辺の市町村はなかなか整備してくれない。
- 17 市内の某病院は地下駐車場から病院に入るためのエレベータもなく、スロープも急坂過ぎて危険。病院の建物にしかエレベータが設置されていない。
- 18 移動手段がなかなか難しい。自転車、バス、電車、タクシー等利用するが、時間的・金銭的に厳しい時がある・・・圏域外の病院に行くとタクシーで往復¥5,000 もかかってしまう。
- 19 当事者主体でイベント(サロン)を開いたが、そこに来る移動手段が無く、来る事の出来ない仲間がいる。
- 20 車の免許を取得するときに、改造車を持ち込まないと山梨の場合は取得できない。持ち込みできない場合は、他県で取得しなければならない。教官などの指導者も不足していて 環境の整備が整っていない。自分の住んでいる地域で取得したかった。
- 21 精神障害者です。ハローワークに行ったらワークトレーニングを受けてから来るようにと言われた。
- 22 視覚障害者は出入り口が分からないのでチャイムを付けてほしいと言っても付けてくれない。県の建物でさえチャイムを付けてくれない。
- 23 縦割り行政なので、障害福祉課、健康増進課、介護保険課など、たらい回しにさせられる。
- 24 県の建物を訪れたが地下駐車場が使いにくい。車の後ろに車椅子を積んでいる事により、バックで駐車する事はできないのに係員にはバックで駐車するよう案内される。非常に使いにくい。行事は参加できない。
- 25 車椅子では駐車場で車の扉を全開しないと乗り降りできない。狭い駐車場では大変苦労する。配慮をお願いしたい。
- 26 車椅子の駐車場はあるのに、入口が階段であるとか建物内にエレベータが無いことがある。
- 27 障害者用の駐車場の広さについて、左右の幅は問題ないが、後ろから乗り込むタイプの車にとっては前後の幅が狭い。駐車場の広さを見直すことが必要だと思う。
- 28 車椅子の通れない幅の歩道があると車道を通行しなければならない。バリアフリー化をお願いしたい。
- 29 2027年リニアが開通するが、そこには待合室がなく、切符はインターネットで予約をする方針であると新聞に掲載されていた。インターネットで申込みができない人、重度障害者の方や高齢者、小さな子供連れの方が駅に行ってどこで待つのか。ずっと立ち続けるのか。思いやりの心がないように思う。完成してしまってから変更する事は大変なので今のうちから皆さんで声を上げて行きましょう。
- 30 グループホームに行ったとしてもお金のことが心配。

【2】情報やコミュニケーションに関する意見

- 1 市役所の職員が2～3年後に異動されてしまうとせっかくコミュニケーションが取りやすくなってきたのに変わってしまうとまた理解してもらえらるまで大変。（聴覚障害）
- 2 各市町村からの通知が読めないで点字で通知をしてほしいと言っても墨字で通知が来る。点字を使える職員がいてもその職員が異動してしまえばまた墨字の通知が来る（引き継ぎがない）
- 3 弱視なので青や紺色の用紙や封筒、小さい文字は大変見にくい。市に在住する視覚障害者すべてを把握することは難しいと思うが、公的機関からの通知が見えにくいと、自分は世間から疎外されている感じがする。
- 4 公的機関で点字の情報提供がなく、SPコードが付いていても、ただ付けばいいと思っている。

- 5 手続きをしなければならないことがあったが文章が難しくわからなかった。市役所に行って教えてもらったが、対応してくれた職員に手話ができればもっと良く理解できたと思う。
- 6 現在グループホームで暮らしているが、選挙の通知や保険の書類などが届かない。
- 7 市役所から情報がきても、内容が難しく分からない。
- 8 障害によって参加できるイベントが限られたり、参加を断られてしまう事があった。
- 9 イベントの通知がギリギリに届く。参加したいと思っても急だと支援が頼めず参加できない。
- 10 障害者スポーツの情報をもっと地域から発信してもらいたいです。
- 11 今現在は親と一緒にいるので困る事は無いが、いずれ一人暮らしを考えている。その時に何をどうしたらよいか？何から始めれば良いのか？どんな制度があるのか？・・・というイメージさえ無いので、なにかわかりやすい本とかあれば良いな～と思っている。
- 12 市役所でタクシーの割引は療育手帳が使えないと言われた。使えることと使えないことを解るように説明してほしい。
- 13 身体の方、知的の方の情報はあがるが、精神の人に対しての情報提供、情報交換等が少ないのでどうかしてほしい。
- 14 同じ障害を持った人たちが集まれるネットや土日等に過ごせる場所などをもっと多く作ってほしい
- 15 動けなくなった人や重度の障害を持つ人が話せる機会が欲しい。
- 16 障害の区別なく集まるのも良いが、障害別の集まりがあっても良いのでは？
- 17 急病で病院に搬送された時、手話ができる人がいないのでとても不安になる。病院の先生や看護師、職員の方が手話をできればいいなと思う。
- 18 室内を暗くして映像を見るときなど、ライト調整ができなくて手話通訳の手元が見にくいという状況があった。
- 19 65歳以下の障害者だが「介護認定を受けなさい」と言われた。申請をしたものの非該当と言われた。指導する側は正確なアドバイスをお願いしたい。
- 20 車の免許を取得の時に車の改造が必要なため、補助金の手続きをした。窓口で対応してくれた職員の知識不足により、結果的にもらうことができず残念な思いをした。

【3】商品の受け渡しやサービスの享受に関する意見

- 1 買い物のレジ待ちの時、横入りする人がいるのでどうにかならないか。
- 2 スーパーに行った際、小さい子供や周りのお客さんがじろじろ見る。
- 3 近くにいる人に高いところにある商品を取って欲しいと頼んでも「店員ではないから」といって取ってくれない、無視されたりすることがあった。
- 4 買い物をする時、自分の買い物なのに店員がヘルパーに返事をする事が嫌だった。
- 5 銀行のキャッシュコーナーが車椅子には使いづらい高さ。
- 6 書類提出の際、自分で記入ができない人でも代筆がダメとか意思確認が取れないとダメとか言われる。書類を受け取る側はもう少し許容範囲を広げてほしい。
- 7 買い物をする際、カードを利用するが説明が難しい。
- 8 悪徳商品のようなものに騙されたことがある。
- 9 買い物に行った時、自分が買い物をしているのに、店員がヘルパーの方を見て返事をされると傷つく。
- 10 市役所で支援の申請をする時、本人の意向や希望を聞いてくれないことが多い。
- 11 精神障害です。銀行や郵便局のATMに行くときとても緊張する。行員の方がサポートしてくれると有難い。
- 12 スーパー、銀行でも職員や店員の方が親切に対応してくれて有難いと思っている。

【4】医療に関する意見

- 1 重度心身障害者の医療費の件で、どこの市町村も子供は窓口無料を行っているが障害児は対象外になってしまう。障害者である前に、一人の子供として考えてもらいたい。差別を感じる。以前の制度に戻して欲しい。
- 2 重心医療費について、3ヶ月後に医療費が戻ってくると言われてもその間のお金がない。
- 3 精神科を受診するときに、予約時間よりもだいぶ遅れる。予約の意味がないのではないかな。
- 4 病状を自分に説明をしてもらえばいいのに付添いの人（親やヘルパー）に説明をする。（肢体不自由）
- 5 自分の子供は成人であるが、病院などで、幼児言葉を使われることがある。お世話になっている病院なの

- 6 でなかなか意見を言うことができないけど、年齢に合った言葉を使ってほしい。(肢体障害母親)
病院に障害者用の駐車場が増えているとはいえ、止められない。地下の駐車場に止めると登りエレベーターはあるが下りのエレベーターがない。車椅子利用者は地下駐車場に止められない。
- 7 某センターに小児リハができるが、中学校までしか利用できず、週2日しか受診できず、某センターの在り方について不信感がでてしまう。県が何かを作る場合、もっと当事者や地域の実情に合わせた建物を立ててほしい。
- 8 視覚障害者です。以前は東京まで診療に行っていた。遠方からの通院は大変なので、地元の病院をすすめられた。地元の病院へ行ったら「あなたは来るところまできているから。(もう回復する見込みがない)」と医師に言われて大変傷ついた。医師が発言する言葉ではないと思った。
- 9 聴覚障害があると診察の結果などを簡単にしか教えてくれない。ただ「薬を飲んでください」しか説明してくれなくて、一般の方と同じように説明をしてほしい。差別を感じる。聴覚障害者には説明しても分からないと思っている医師がいるのでそういう考え方はやめてほしいと思う。
- 10 精神病院の職員に「きちがい」と言われたことがある。
- 11 圏域に精神科がある病院が無く、はなれた所の病院に通っている。近くにクリニックが欲しい・・・
- 12 発達障害を見てくれる専門機関がほとんどない為、自分は東京の病院に相談をしている。
- 13 重度心身障害者医療費が11月から償還払いになることに関して子供の医療費は窓口無料なのに障害児は窓口負担になってしまうことについて権利擁護を進める立場の県はどう考えているのか。
- 14 難病や透析ケアなど医療支援度に高い方が在宅で過ごす方のための専門知識をもった医療コーディネーターの配置をお願いしたい。4圏域では難しかったら国中と郡内の2か所だけでもお願いしたい。
- 15 医療費無料化(償還払い)の事が心配。自分はたくさんの医療機関にかかっているからお金がかかり過ぎて困る。

【5】学校生活に関する意見

- 1 障害があることでジロジロ見られたり、いじめにもあった。先生にも相談をしたが聞いてくれなかった。場合によっては支援学校へ転校したケースもある。
- 2 言語障害があるがそれを笑われたり真似をされた。
- 3 大学の時、先生や同級生に無視されたこともあった。
- 4 息子の保育園の同級生から「お前の母ちゃんきちがい」と言われたことがあった。
- 5 同級生から追い掛け回され校長室に逃げ込んだことがあった。逃げることもできない子の場合どうしたらいいのか？
- 6 家庭の都合で、早退をした次の日、登校すると両方の上履きに画鋲がささっていたことが今でも一番の嫌な出来事として残っている。
- 7 小学校の頃、右耳の聴力がないのを知っているのに、わざと左耳の方より声をかけるなどと嫌な思いをした。
- 8 男性の先生に介護と称して身体を触られた。
- 9 障害があったが、普通高校に進学。そこでいじめや侮辱を受けた。暴力もあった。また、同級生から煙草を吸うように強要され、それを写メでクラス全員に送られた。先生にも伝わったことで3日間の謹慎になった。
- 10 小学校から中学校へ進学する際一人一人あった学校の選択が難しいと感じる。手帳を持っていない、知的に障害が無い発達障害の子供たちは支援学校へは通うことは難しい。しかし、集団での行動が困難な子供にとっては、学校の特別教室での生活も大変などの意見がある。
- 11 支援学校を希望しても通えない子供もいるので、地域の学校の特別支援学級の先生方の専門性を上げてほしい。先生の中には、理解してくれる先生もいれば何も知らないけど配属されたから来たという先生もいるので。
- 12 福祉系の大学に進学した。入学に当たって校舎内をバリアフリーにしてもらって、学園生活においては不便なく送れた。しかし福祉系の大学にもかかわらず心の面のバリアフリーは低く感じた。
- 13 大学生の時に発病してしまい退学した。卒業をしたかったので学校側にもう少し配慮をしてほしかった。
- 14 支援学校の中でも、できる子、できない子と差別をしている。
- 15 地域の学校に通っているが友だちとのコミュニケーションもうまくとれずイライラすることもあり学校に行きたがらない。支援学級の先生や親学級の先生のも相談をするがなかなか理解をしてくれない。(知的障害者の子供を持つ母親)
- 16 統合失調症であるが、学校見学に行くと、学校側が病気のイメージが付かないらしく、いろいろと支障が

ある。それに対して説明をすることも大変。

- 17 発達障害であるが、学校に通っていた時には教師たちが、障害について間違った理解や解釈をしている事があり、大変だった。
- 18 高校受験の時、一度は受験拒否された。受け入れ体制が整ってなかった（最終的には、受験はできたのでよかったのだが...）
- 19 ろう学校は、寄宿舎があるが遠かった。
- 20 学校でやる福祉講和の中で、身体・知的だけではなく精神のことも発信してほしい。そのような場を作って欲しい。
- 21 学校に行くと友だちに優しくされたり、嫌なことをされたり色々あるがそこを乗り越えて大人になっていくのだと思う。
- 22 学生時代体育の授業でジロジロ見られて嫌だった。

【6】職場の労働条件に関する意見

- 1 スーパーで働いているが嫌な思いをすることも多い。
- 2 精神障害者は身体障害や知的障害に比べて職場で働くことが大変だと思う。職場の人も精神障害者への意識が薄いと感じる。ジョブコーチなどを利用して仕事をしたいと思う。
- 3 職場で自分の休暇日が決まっているのに、勤務日がちょこちょこ変わってしまって体が休まらない。
- 4 職場で無視をされたり、「仕事があっていないな」などと言われた。
- 5 会社で働いていた時、手を挙げられたことがあった。
- 6 精神の方の「働きたい」という気持ちがあるのに、会社の理解がなかなか無い。規約にも「精神の病気があれば解雇の要件に・・・」という事が書かれているので、病気や障害があるのを黙って勤めている方が多いのではないかとそれはどうなのだろうか？といつも思っている。
- 7 自分は、「統合失調症」という事をオープンにして、就職活動も自分の病気を受け入れてくれるところを探した。20社受けてやっと今の職場に採用された。障害者雇用枠も増えてきているので、皆も病気をオープンにしてどんどん事例を作って行くべきだと思う。
- 8 職場の仕事内容で、体も心もかなりきつかった。自分は健常の人と違うんだ！障害者なんだ！と言いつけさせ、がまんして勤めていた。しかし、5年目に入った時、我慢の限度がきて上司に「辞めたい」と話し、今までの気持ちを全部ぶつけた。それがきっかけで仕事内容も変えてくれ、業務内容も整理してもらい、今ではとても働きやすい環境になっている。勇気を出して話して良かったと思っている。頑張ろうと言う気持ちが出てきている。
- 9 ヘルパー3級を取り、高齢者施設で8年働いている。障害を理解してくれとても働きやすい職場である。
- 10 自分も職場で挨拶しても返してくれない人がいる。そういう人は道徳心が足りないと思っている。人に対する思いやりがない人と思って対応する。
- 11 今働いているが、転職が決まった。けじめをつけて職場をきれいに清掃している。
- 12 就職しているが、資格を取ろうと思って職場の人に話してみたら『資格取ってもここでは働けないよ』『とれるの?』とか言われた。でも、事業所の人に相談したら『がんばれ』『負けないで』と励まされた。
- 13 今、働いている。初めは周りの人との接し方が分からなかった。でも何とか頑張っている。
- 14 職場から露天で商売してくるように言われた。商品を作っても接客が苦手なので、なかなか売れなかった。完全歩合制という意味もわからず、1か月休みなしで3万円の収入しかなかった。それが一月の給料だった。3か月我慢したが辞めた。今は別の仕事だが全然違う。
- 15 障害があることで、職場の作業面で厳しいと排除された。
- 16 職場内などで、人間関係で悩む、障害者に理解のない人もいる。
- 17 会社を定年になった後、再就職の相談をした時「電話番号が出来ますか」と聞かれた。聴覚障害と分かった上でこの質問をされてとても傷ついた。
- 18 グループホームから一般就労をしている方で、職場で辛いことなどがあった時など帰宅後の様子が心配。職場見学などもしてサポートをしている。

【7】福祉サービスの申込や利用に関する意見

- 1 地域の学校に通う子供は学童保育に通えるが支援学校の児童は「別枠です」と言われて通うことができない。障害児が通える事業所も限られている。障害者の健常者も同じ子供であって児童福祉法の中で守られ

- ていると思う。制度が違って担当が違って区別しないでほしい。
- 2 一時保育は低年齢の子供を預かってもらえない。
 - 3 福祉サービスについて、毎年更新するが同じ内容だし、本人の状況もあまり変わらないので1年ごとの更新にしないと、更新も簡単な方法に変えてほしい。通帳のコピーなど個人情報だし提出を求めるのをやめてほしい。
 - 4 幼稚園で障害児の受け入れ可能とあったが、園側の障害に対する意識が低くなかなか理解してくれないこともあった。受け入れ可能とするならばもう少し障害児の対応（接し方）を理解してほしい。
 - 5 幼稚園のパンフレットに障害児も入園可能とあったが、実際は預かれなかったと言われた。だったらパンフレットに記載しないでほしい。
 - 6 ファミレスなどに行くと、案内の人が必ずヘルパーに話しかけるが、自分に直接話しかけてほしい。
 - 7 内部障害なので外見からはわかりづらい。集会の時「あなたはどこが悪いの」などと聞かれることがある。また福祉課職員にも心ない発言をされたことがある。
 - 8 一年をとおして外出時はほとんどヘルパーさんと同行してもらっている。ヘルパーとのコミュニケーションの大切さを感じる。支援を受ける側の立場で考えて行動してもらえると助かる。
 - 9 障害児の母親が市町村の窓口でヘルパーの申請をする時に「親が働いていなくても、何もしていないのだから子供を見るのは当たり前でしょ。」と言われることが多々ある。働いていない家庭でも保育所に入所できる人もいるのになぜ障害を持った人は断られるのか。懇願して日中一時支援をほんの少し支給してもらったりだとか、児童デイサービスを月に1度だけもらえた等の話を聞く。
 - 10 入所施設では「ちゃん付け」しているところがいまだにある。
 - 11 態度や口調などきつい職員さんがとても苦手。通所していてもかなり気持ち的にきつい時があった。相談員に話して今ではとても良い状態で仕事に行っている。
 - 12 「やってやっている」というような上から目線や施設で暴言を吐かれたりすることがあった。
 - 13 自分の息子が障害を持っており、自己表現が上手ではないため、一緒に行って代わりを務めているが、作業所のスタッフに憤りを感じるがあった。その事業所には様々な障害の人が通っていて、封筒詰めの作業をしたのだが、息子は身体が丈夫ではない為、無理をし過ぎて腰を痛めてしまった。他にも本人も母親もストレスを感じる事が多く、本人の状態にあった作業にしてくれればと思っていた。その後、他の事業所に移ったが、その事業所は本人の体調や状態に合わせて支援してくれた。そういったスタッフの気遣いがあるかないかで、本人の延びが違う。スタッフの障害理解や力量、考え方が本人に大きく影響すると思う。
 - 14 入所していた際に、他の利用者さんからイジメを受けた。今は施設を出て事業所に通いながら自宅で生活をしている。良い調子になった。
 - 15 自分も施設にいた時に、イジメを受けた。今でも精神的な薬は手放せない。
 - 16 作業所に行っているが、「あなたはできないから」と仕事、作業をさせてもらえないことがあり悲しい。
 - 17 デイケア、作業所に行っていた頃、利用者さんや職員からパワハラを受けたことで 現在、この地域の施設を利用するのが不安。
 - 18 利用施設の職員より個人的な感情を持たれ対応に困った。その後、利用するのが怖い。
 - 19 以前、通所していた施設の職員さんが 家族や親戚に個人情報を漏らしているようで信用ができず、利用したくない。
 - 20 色々な知識がある人、信頼できる支援者がいる事業所に通っている。シール貼りをしている。楽しい。嫌な事なし。これからも変わらず支援してもらいたい。
 - 21 男性職員が女性利用者を介護している時、介助ではなく、あきらかにセクハラだと思った、
 - 22 「何々させる」という言葉を使う職員がいる。
 - 23 いろいろな福祉サービスがありますが、周囲を見ても同じような障害でもサービスを受けられる人もいれば受けられない人もいます。サービス適用のラインを正確に定めてほしい。
 - 24 移動について使いやすい制度を作してほしい。

【8】不動産取引等に関する意見

- 1 福祉村団地に住んでいるが、災害時にはだれが助けに来てくれるのかわからない。また、避難訓練などのお知らせが来ない。
- 2 20年前のことになるが、契約書を4回も書きなおさせられた。最終の契約をする時約束の場所に行ったが職員の人がいなくて、別の場所で話が進められていた。
- 3 公営住宅は（建物内）すべてでなくていいので車椅子使用の部屋を作っておいてほしい。

- 4 住宅を探す時、保証人がいないと入居できない。
- 5 精神障害者の場合、アパートなど断られる場合がある。
- 6 一人暮らしを希望していた精神障害者の方と一緒に部屋を見学に行った際、係りの人に「暴れたり大声を出さないか。手がかかりませんか。」など心ないことを言われた。本人も「自分は一人暮らしはできないのか。部屋を借りることができないのか。」と気を落とされてしまった。また、契約時にも本人に詳しい説明もせずにご家族と話を進めたり配慮が足りないことがあった。

【9】地域生活（家族や人間関係など）に関する意見

- 1 地域の方の障害者に向ける視線が冷たいと感じる。悲しい気持ちになる。
- 2 障害を祖父母に言えない。幼稚園や学校でお母さんたちに障害のことを言えない辛さがある。
- 3 家族に携帯電話の契約をしないでと言われた。
- 4 姉と姪子と3人で暮らしている。生活費を払わされている。そんなに収入があるわけではないのですべて自分が支払うことは厳しい。
- 5 地域のお祭りや行事には必ず参加してコミュニケーションを図ろうと思っている。近隣の方の理解も深まると思う。
- 6 知的障害があると子育てできないと言われる。そういう事を言わないでほしい。
- 7 自分は身体に障害をもっていたり親が聴覚に障害を持っている。家族みんな障害者と言うと周囲の人たちの理解が得られず感じが悪いと思った。
- 8 障害があるという事で親戚の集まりや結婚式などに呼ばれない。地域の行事にも連れて行ってもらえないことがある。
- 9 地域の組に入れてもらったが、組長はできないと思われて順番をとばされてしまう。手話通訳を使って責任を果たせるのにできないと誤解をされてしまう。自分は組長をやると言って1年間勤めて、耳が聞こえなくても色々な方法を使ってみんなと同じようにできることを地域の人に理解してもらえた。まだ偏見や思いこみがあると思うが自分でも理解をしてもらえるよう発信をしていこうと思う。
- 10 今まで近所の方との交流ができなかった。娘に障害があることを話したら「そんなふうには見えないよ」と言われた。気を使って言った言葉なのか本当に思ってしまった言葉なのか分からなかった。
- 11 妹の結婚式に出席できなかった。
- 12 身内から「あなたはもう死んだ人だから、意見を言うな！」とか言われた。
- 13 家族から「車いすのくせに」とか「障害者のくせに」とか、言われた。
- 14 家でものを頼んでも「自分でしなさい」と言われ、できないから言っているのにめんどくさいからやってもらえない。
- 15 子供を叱るときに物を投げてしまった。
- 16 5～6年前、高校受験を考えたけど家族に障害の理解がなくてじゃけんにされ反対された。
- 17 学校でやる福祉講話の中で、身体・知的だけではなく精神のことも発信できる場を作って欲しい。私は病気があるのでと彼との交際を家族に反対され辛かった。
- 18 一番理解して欲しい家族の理解が得られず 福祉サービスや支援を受けずに生活をしないとならず、将来が不安である。
- 19 各会や各組織に在籍していると情報が入りやすいが加入されていない人は情報が入りにくい。情報の伝達のルートを設けてほしい。
- 20 精神障害者だが、もっと地域に協力したいと思っても、親が「おまえは良いよ」と言って遮られてしまう…。

【10】困っていること、不安に思っていること

- 1 障害者は受入れてくれないスイミングスクールがあった。
- 2 知的ある子供がスイミングに通いたいが、その子と一緒に泳げる人が必要といわれた。本人は泳げるので他の生徒と一緒に指導を受けたいが、奇声が上がると怖がられるからと受入れてくれない。
- 3 当事者会の役員をしているが会員が少なくなりました。個人情報保護もあり情報を得ることが難しくなったので勧誘などの活動もできず、会の存続が難しくなってきた。
- 4 心のバリアフリーをもっと広めてほしい。
- 5 障害者の「害」の文字についてはっきりさせてほしい。
- 6 権利条約では「私達のことは私達に聴いて下さい(私達抜きに私達のことを決めないで)」とっているの

- に実際は精神障害者が出した意見はあまり聞いてくれない。講演会の活動をしたいと思っている。できればその活動のサポートをしてほしい。
- 7 娘の車椅子を押していると母親の私に対して「大変ですね」と言われることがある。この言葉を聞いている娘への配慮がないと思う。
 - 8 子供が支援学校に通っているが卒業後が不安になる。この先何人くらいの方が卒業するのかを見込んで地域で生活できるよう福祉サービスの見直しをしてほしい。
 - 9 短期入所の施設が少なく希望してもなかなか利用できない。施設の確保と看護師の配置をお願いしたい。
 - 10 ヘルパー研修は介護保険向けの研修だけだと思う。障害者向けの研修をしてほしい。
 - 11 「親なき後」を見越しての支援を考えてほしい。
 - 12 利用者の中にはコミュニケーションが困難な方がいる。いろいろな資料にも見やすいように配慮してほしい。
 - 13 65歳以上は介護保険が適用になってしまって、車椅子を作りづらい。
 - 14 聴覚障害だけではなく、山梨県に5人いる盲ろう者（目と耳に障害がある人）にも情報提供をお願いしたい。
 - 15 障害者の老後について。高齢になった障害者が入所できるグループホームや施設では収容できる人数に限界がある。グループホームや施設の整備をお願いしたい。
 - 16 各会や各組織に在籍していると情報が入りやすいが加入されていない人は情報が入りにくい。情報の伝達のルートを設けてほしい。
 - 17 妻と二人で生活をしているが現在は2人の年金を合わせてなんとか生活をしているが、自分の亡き後の妻の生活が心配。
 - 18 盲導犬は視覚障害者にとっては体の一部。自分の子供と同じ存在。盲導犬にいたずらをしないようにみんなに理解をしてほしい。
 - 19 精神障害者の負担が0.5割から1割になった。
 - 20 障害者虐待防止法で、病院と学校が対象に入っていないのは納得いかない・・・。
 - 21 行政文書がどこの所属から発行されたものか分からないことがある。その他、点字やSPコードなどは健常者と同じ立場になれるものだと思う。障害サービスの同行援護があるが、すぐ利用したいときに使えない。街づくりの観点からは点字ブロックや音声機能付き信号を整備してほしい。また、盲導犬の入店を断る飲食店がまだあるので解消させたい。
 - 22 法律は法律 現実には現実で難しい。現状を把握し支援をしていきたい。
 - 23 補助金の申請に行くと「あなたは、手続きしなくてもいい」と断られ、コミュニケーションがとれず悔しい思いをした。
 - 24 精神科病院からの退院後の過ごし方が不安。学生時代から福祉機関を利用していたが、自分の考えている居場所はゆっくりのんびりできる障害者の居場所。
 - 25 自分のしたいことをする、そんな場所があればいい。そして、24時間体制の機関があればいい。
 - 26 障害者の会も高齢となった。もっと若い人に入って欲しい。
 - 27 テレビのニュースで事件があると必ず精神障害と結び付けられるとつらい。
 - 28 同じ障害や境遇の仲間との出会いが少ない。調べてもあまりわからない。コミュニティーサイトがあればいいなあ~と思っている。
 - 29 近くにコンビニがない。お店が潰れてしまって、生活するのに不便。

【11】その他、差別や虐待に関する意見

- 1 過去に身体的虐待を受けたことがあったが何も言えなかった。
- 2 自分が障害者になる前にそういうことをしていたことがあったかもしれない...
- 3 虐待とまではいかないが、同じことを言われても、人によっては傷つくこともある。
- 4 どこからどこまでが虐待なのかよくわからない。言葉で傷つくことは多い。
- 5 虐待の判断は難しいが、例えば「役員会外し」も精神的虐待なのではないか？
- 6 今、大人になったから言えるけど、子どもの頃は言えないこともあった。周りが気づいてあげられたらいいと思う。
- 7 精神障害は一番遅れている。国によって違うため、もっとひどい国もある。ピアサポートに力を入れていきたい。
- 8 女性で障害者という立場は虐待において一番弱い立場である。
- 9 大人になってから相談できる人はいるけど、子供のころはいなかった。

- 10 冗談を言うのが好きだが、『面白くない』って言われてへこんだ。事業所でも仏頂面していたら、もっと重い障害の女の子が来てニコッと笑ってくれた。救われた気がした。
- 11 障害を持っている人もない人も同じように暮らすことは、特別なことではない。同じことをやりたい。うまくいかないのは悲しい。
- 12 どう生きていくのか？を自ら考えていくことが必要だと感じている。
- 13 色々な活動、研修会に、当事者の方より、保護者の人達が参加しなくなったように感じる。
- 14 小さい頃より、辛いこともたくさんあったが、ある恩師との出会いで人生が変わった。県外に出て障害があっても当たり前前に生活をしようとしている人達と出会って、私も社会に出ることで社会に貢献できていると思うようになった。
- 15 子どもから「歩き方が変」と言われても大丈夫だが、親が「そんなこと言っちゃダメ」と言われ、傷ついたことがあった。
- 16 家で子どもがパニックを起こして大声を上げていた時「虐待をしていたの？」と言われ傷ついた。
- 17 兄の彼女に「頭が変なのって、どんな気分？」って言われ傷ついた。
- 18 見た目で障害と分らない子たちが理解されず、障害があるとわかっているのに嫌味を近所に言いふらされる。例えば親が虐待しているとか、本当は超天才だとか、名門校に通っているなど・・・
- 19 同窓会で久しぶりに会った友達から保険の勧誘を受けた。障害の事も伝えてあるのに・・・
- 20 盲導犬の出入りを拒否する公共施設がある。ピアカウンセラーの方が動いてくれ県に確認、報告した。その結果、県も市もあちこちにPRしてくれ、圏域の大きな病院、個人医院、お店等ステッカーを貼ってくれるようになってきた。すでに盲導犬についての制度が施行されているので、もう少し各責任者等がしっかり理解してほしい。
- 21 役員もするようにしているし、自分の状態を本音で話した。とても良い関係である。
- 22 発達障害の人の集まりや障害者のコミュニティサイトがあるといいと思う。
- 23 母親と妹の3人暮らし。母親が倒れた時に困ってしまう。・・昔は今よりももっと酷い差別があった。今はそれに比べたらマシになってきたが、例えば、何か犯罪が起こった時に、犯人に精神科受診歴があると、全ての精神障害者が同じような目で見られてしまうということが多い。
- 24 作業所等を作る時も近隣からの理解が得られにくい。
- 25 自分は左の上肢と下肢が不自由。外見ですぐ分る。以前県外の駅で後ろから「邪魔」と言われた事があり、とてもショックだった。ことばの暴力はとても怖い。皆で話し合うこと、国を挙げての取り組みが必要。
- 26 精神障害で1人暮らしをしているが、近所づきあいが大変。見方が違うので嫌な思いをすることが多い。以前「寄合い」に出た時に、料理に箸をつけたら「お前が全部食べろ」と言われた。また、挨拶をしても返してくれない事もある。親と一緒に住んでいた時と対応が違うと感じることが多い。
- 27 障害の中でも精神が一番差別されると感じている。精神の人は真面目で良い人が多いのに、それが伝わっていない。田舎だと家の中に閉じ込めたりすることがあったり、結婚等の時に家系に精神病患者がいると破談になったりすることが今だにある。それでも良くなってきているとは思いますが・・・
- 28 挨拶の話が出たが、無視されるということは、存在を否定されていることのように感じられる。「人づきあいは楽しい」と本人が思える事で成長していく部分もあるので、声かけはしてもらいたい。
- 29 昨年まで精神病院に入院していた。就労支援事業所にいたが、異性の利用者と仲良くなり、いろいろあってそこを辞め、別の事業所にいる。今は一人であることが多い。昔のいじめとかフラッシュバックして人間不信になっている。これまでの親との関係も影響しているんだと思う。
- 30 見た目では障害があるって分からないから『何で入院してるの』と言われる。『あなたは大丈夫だよ』とも言われるけど逆に差別されているように感じる。
- 31 中途障害ですが、自分を見る周りの人の目が気になる。無言での差別だと思う。特に、通り過ぎて振り返って去っていくのはとても嫌な気分。
- 32 発症して間もない頃、自分でもそのことを受け入れたくなかった。しかし、ある時、近所の人車が通りぎわにわざわざ窓を開けて「きちがい！」と吐き捨てるように去って行った。悔しかった。
- 33 家族に障害者がいる。単身で生活しています。電話での勧誘があり断れずに契約させられそうになりました。私が間に入って調整した。また、会社の経営者から未公開株を勧められたが断ったところ、配置転換させられ、退職した。
- 34 昔の同級生に会って『恋人いる？』って言われた。でも、しっかり就職してから作ろうと思う。
- 35 中途視覚障害です。皆、声をかけてくれるが、「こんにちは」だけでなく、『～で会った、～です』と言ってほしい。見えないから分からない。
- 36 友達に病気の人がいた。家族は、病気がうつるので一緒に遊んだりすることを反対したが、そんなことはない、ずっとその人と付き合ってきた。病気はうつることはなかった。
- 37 警察に捕まったことがあった。その時に、デイケアと出会ってよかった。
- 38 外見で、おかまなどと言われることが嫌で気にしていた。(今は、周りの人に助けられていることもある。

- 幸せに感じることもある)
- 39 入店拒否。店員さんの目が厳しい。
 - 40 『点字ブロック』目の不自由な人には大切なものだが、車椅子をおすのは大変、不便とどちらがどうなのかと思う。
 - 41 数十年前とは、地域も変わり、障害を持った人が外に出られるようになったのを感じる。地域とは、ギブアンドテイクだと思い活動・支援をしてきた。もっと、障害者も地域に出て来て欲しい。
 - 42 小さい頃、聴こえてないからと「バカ」などと言われていた。あと、棒でたたかれたり石をぶつけられたりもした。(大人になってから、「あの時は、悪かった」と謝ってきたが...)
 - 43 お見合いをしても すぐに断られたりして暗い人生だった。
 - 44 一人暮らしをしたくても、山梨は、壁がある。地域差を感じる。
 - 45 車椅子生活のため 大学生に声をかけるのだが、最近の学生は、反応がない。
 - 46 障害を持つ親として親なき後のことが心配。安心できる福祉環境を整えて欲しい。
 - 47 今まで、みんなに迷惑をかけたくないという気持ちもあり、このような場に出て来れなかったが、今日は、参加し勉強になった。
 - 48 一番理解して欲しい家族の理解が得られず、福祉サービスや支援を受けずに生活をしないとならず、将来が不安である。
 - 49 視力がだんだん無くなってきた時、近所から「頭を下げても無視された」と言われるようになった。会合へ出向き自分から、目の障害の事を皆に話し、見えなかった事を説明し、せつかく挨拶してくれたのに返す事が出来なかったことを謝罪した。今では声をかけてくれるようになっていて関係性もとても良い。
 - 50 自分の障害を地域の人に説明する機会があまりない・・・
 - 51 障害者手帳取得の手続きに市役所に行った次の日に、近所に広まっていたのに驚いた。
 - 52 役所の福祉課に手帳を受け取りに来た人に障害者団体があることを紹介してほしいと頼んだら引き受けてはくれたが、職員の人に「あなたのような熱心な人ばかりではないから」と言われた。この言葉が皮肉に感じた。
 - 53 重度の障害になれば意思表示がなかなかできない。意志表示をする重要性を感じている。
 - 54 今は家族や支援者、障害者団体などがいて以前より不自由を感じることは少なくなってきたが、高齢になって一人で行動ができなくなってきたらどこに相談をすればいいのかわからない不安を感じる。
 - 55 点字ブロックの上に、いろいろなものが置いてあって通れず危険。
 - 56 重度医療の手続きの事を市役所に行ったら丁寧に教えてくれた。
 - 57 グループホームに行ったとしてもお金のことが心配。
 - 58 昨年急に身体の調子が悪くなり倒れて半身が動かなくなった。昨年11月に手術をしてここまで良くなった。
 - 59 障害者の手帳があっても、障害者年金が貰えず働いていけると生活ができない。
 - 60 21歳の時に精神疾患を発病した。これまで入院したり、とても苦しかった。今は薬を飲んでいたりするので気分は良い。
 - 61 入院している時、励ましたり助言をくれた看護師がいた。別の看護師との間でトラブルになった時も自分の側についてくれた。退院後も電話すれば励ましてくれたり、個人的にも認めてくれている。そういう存在の方がいると気持ちが強くなれる。
 - 62 精神障害者の方が就職を希望する時、今までの(就職していた時の)経験を踏まえて考えると障害名をオープンにした方がいいのか、クローズにした方がいいのか悩む方が多い。(相談員)
 - 63 ハローワークなどでは1つの企業にたくさんの希望者が集まりなかなか就職まで結びつかない。先日、ある企業が「適材適所その人(障害)に合った仕事を提供していきたい」という記事が新聞に掲載されていた。そのような企業が増えればいいと思う。(相談員)
 - 64 ハローワークで介護職初任者研修などの職業訓練を行っている。今年から制度も新しくなり難しくなっている。一般の方と一緒に研修なので可能であれば障害がある方専用の研修会があれば、特徴を理解しながら指導ができると思う。
 - 65 職業訓練を受講すれば簡単に資格をもらえ、就職もたくさんあると思いこんでしまう方がいる。研修を勧める前に一度見学をさせてほしい。本人が体験をしたうえで受講できるか判断させてほしい。
 - 66 言葉の暴力は傷つきやすいが、身体虐待は周りに気づいてもらえないと大きなことになる。
 - 67 出産のため入院したが、通っていた施設の人が誰も来てくれなかった。出産に伴い分からないことが多く、教えてほしかった。
 - 68 出産後、『育てられる?』『施設に預けな』とか言う人もいてパニックになった。いろいろ教えてくれればいいのに、と思った。
 - 69 知的障害者には見えないのでいろいろ頼まれる。できないと『なんでできないの』といわれる。前は怖くて障害があるって言えなかった。今は言える

- 70 自分が何か言うと、職員が何度も『確認するよ』という。何度もオウム返しのように繰り返す。先日はそれで爆発した。普通に会話してほしい。
- 71 成人なのに幼児言葉で話しかけられる。

【12】支援者からの意見（気付きなど）

- 1 心理的虐待に気をつけたい。
- 2 実際「ちゃん付け」で読んでしまっていることがあるため、気をつけたい
- 3 昔は虐待にあたる支援をしていたこともあったかもしれない。
- 4 自分の場合、虐待のイメージは児童や高齢者のネグレクト。いろんな虐待が増えているように感じる。
- 5 健常、障害問わず、人として関わる（コミュニケーションする）ことで傷つく人もいる。怠慢、傲慢には気をつけたい。
- 6 普段から気をつけているつもりだが、もしかしたら言葉で傷つけてしまっているかもしれないので気をつけたい。
- 7 私は健常者。今まで考えたことは無かったが、幼い頃、他児が障害児をからかった時一緒に笑っていた。差別と同じだったのかな。
- 8 事業所で働いているとき、利用者さんからの要求に『ちょっと待ってて』が多かったと思う。
- 9 施設の職員だった。言動で失礼があったかな、と反省している。
- 10 学生で障害のことについて勉強している。障害は個性とか、障害者にも人権や権利があるとは頭では分かっているが、どこかで障害者はかわいそうと感じる自分がある。
- 11 以前施設職員だった。周りに流され嫌な職員だった。そんな自分も嫌だった。あるとき、怒ることをやめようと決めた。今も利用者にやさしく接するにはどうすればよいだろうかと考えている。
- 12 施設職員ですが、自分ではそんなつもりがなかったが、利用者にしてみれば強要させられていたのかな、と思う。
- 13 グループホームの職員だが、利用者と近くなりすぎず、適度な距離を保って仕事していきたいと考えている。
- 14 障害があるが、近所の無尽に入っている。障害のせいで旅行に行けないと伝えたら、『連れていく！』とおぶってくれたり荷物を持ってくれた。
- 15 事業所の職員ですが、利用者いろいろな提案してきたが、その人の気持ちを本当に理解していなかったことに気付き、今は時間をかけて長期的なビジョンで関わっていこうと考えている。
- 16 以前施設の職員だった。日課に添うように利用者にかなり厳しい声掛けをしていた。利用者にしてみればとても嫌な職員だったと思う。
- 17 子供の頃は、障害を持っている人に髪の毛を引っ張られたりして、ただ怖がって距離をおいていた。最近反省している。
- 18 就職活動をする時、一般の方は就職情報誌など情報が多く間口が広い感じがするが、障害者は限られた機関や情報しかないのでバリアを感じる。
- 19 就労A型 20時間以上の就労に耐えることが必要。体調によっては20時間勤務ができない方もいる。雇用保険の加入要件を15時間位に緩めてほしい。
- 20 聴覚障害者が職員として働いている。研修の時などは通訳の方に来てもらって研修をしているが、一般企業になるとなかなかそこまでの対応（理解）は難しいと感じる。業務の中には専門用語もあるのでそういったところもコミュニケーションのさまたげになっているのかなと思う。
- 21 職場によっては試用期間があったり試用期間前の実習がある企業がある。郡内地域では障害者の就労は非常に厳しい。そう何件も障害者雇用ができる企業が少ない。せっかく試用期間や実習へ行けることになっても会社へ行くまでの交通費や（試用期間中は）労働保険に加入できない。この費用の問題で就職まで辿り着かないことが多い。そういった補助金や助成金などの制度を考えてほしい。